

○ 3 職場での報告された災害、フルタイム換算労働者 1000 人当たり、産業別及び同業者労災保険組合(BG)別
(Reportable accidents at work per 1,000 full time equivalent employees (FTE) by sector and BG)

原典の名称	Reportable accidents at work per 1,000 full time equivalent employees (FTE) by sector and BG (職場での報告されたフルタイム換算被雇用者 1 0 0 0 人当たりの災害件数、分野別及び同業者労災保険組合(BG)別)
原典の所在	https://www.dguv.de/en/facts-figures/work-related/work-related-accidents-1000fte/index.jsp

	2022	2023	Change in % (変化率%)	
Accident insurance in industrial sector (産業業部門の合計)	21.09	20.85	-	1.12
of which in BG group (そのうち、同業者労災保険組合(BG)別)				
BG for the raw materials and chemical industry (原材料及び化学工業同業者組合)	17.33	16.92	-	2.36
BG for the woodworking and metalworking industries (木材木製品及び金属産業同業者組合)	30.41	30.18	-	0.76
BG for the energy, textile, electrical and media products sectors (エネルギー、繊維及びメディア産業同業者組合)	15.85	15.82	-	0.18
BG for the building trade (建設物業同業者組合)	45.51	44.55	-	2.11

BG for the foodstuffs and catering industry (食料品及び仕出し業同業者組合)	28.90	27.76	－	3.93
BG for the trade and logistics industry (通商及び流通業同業者組合)	22.33	23.19	＋	3.83
BG for the Transport industry, postal logistics and telecommunications (運輸、郵便、通信業同業者組合)	37.80	37.70	－	0.26
BG for the administrative sector (管理運営同業者組合)	12.48	11.52	－	7.71
BG for the health and welfare services (医療及び福祉サービス同業者組合)	13.94	14.87	＋	6.63
Accident insurance in public sector (公務部門の災害保険全体)	7.50	7.54	＋	0.45
Total(合計)	18.27	18.09	-	0.99

(資料作成者注：上記の表中の「per 1,000 full time equivalent employees (FTE)－フルタイム労働者換算 (FTE) 1,000 人当たり(の発生率)」についての日本との比較)

この表における「per 1,000 full time equivalent employees (FTE)－フルタイム労働者換算 (FTE) 1,000 人当たり(の発生率)」に相当する日本のデータとしては、「死傷年千人率」（休業４日以上。厚生労働省資料）がありますが、ドイツの業種分類と日本の労働災害の統計における業種分類とは、かなり異なっているため、業種別に比較することは困難です。

そこで、日本の全業種平均の死傷年千人率（日本の労働者死傷病報告を基礎とする年千人率（日本の場合は休業４日以上の災害で死亡災害を含んでいます。）と比較することにしました。

この場合、日本の 2016 年、2017 年、2018 年、2019 年、2020 年、2021 年及び 2022 年のデータは、次の表のとおりです。

(資料出所：令和 5 年 5 月 23 日の労働基準局安全衛生部安全課の報道発表)

年	全産業の死傷年千人率
2017 年（平成 29 年）	2.2
2018 年（平成 30 年）	2.3
2019 年（平成 31 年）（令和元年）	2.2
2020 年（令和 2 年）	2.2
2021 年（令和 3 年）	2.3
2022 年（令和 4 年）	2.3
2023 年（令和 5 年）	2.4

したがって、ドイツのフルタイム労働者換算 (FTE) 1,000 人当たりの発生率（上記の表にあるとおり、2021 年には 22.83、2022 年には 21.09、2023 年には 20.85 である。ただし、ドイツは公務部門の災害が含まれているが。）は、日本のものと比較すると、2021 年には約 9.9 倍、2022 年には約 9.17 倍、2023 年には約 9.1 になっています。